

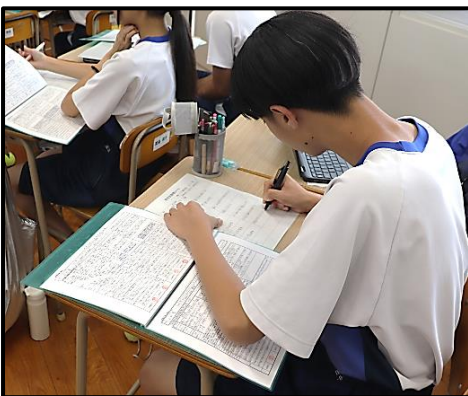
3学年通信

令和7年10月1日（水）
第7号 文責 板東 芽生

「自分史」の作成

総合的な学習の時間で、自分史の作成をしました。オリエンテーションでは、学年の先生たちが作った自分史を見ながら、先生が子供の頃に好きだったことや経験談、教師になるまでの話を聞きました。作成の段階では、「成長のあしあと」を振り返ったり、周りに話を聞いたりしながら、スライドにまとめる姿が見られました。写真を加えたり、アニメーションを入れたり、工夫しながら作成することができました。

進路選択において、様々な高校や職業について知ることが大切ですが、「自分自身を知ること」も重要です。自分史の作成を通して、自分の好きなことや苦手なこと、興味があることなどを分析できたと思います。進路選択につなげていけるとよいですね。



自分史作成の様子



☆毎日の授業の様子☆

受験に向けて少しずつ自分たちで集中して授業を受ける姿が見られます。互いに励まし合い、教え合い、安心して努力することができる環境をみんなで作っていきましょう。



ALT ジャスティン先生の友人であるサム先生に日本のおすすめのお土産を、プレゼンを作成し、英語で紹介しました！

授業の様子





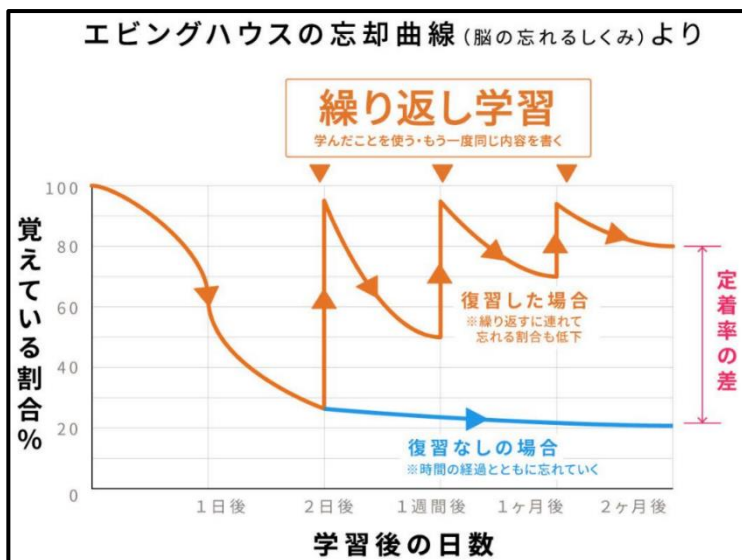
受験に向けて日々勉強を頑張っていると
思います。しかし、テストの中で「あれ、
この問題勉強したところなのに分らない
…」や「以前は正解していたのに間違え
ている…」ということがないでしょうか。
記憶は、放っておけばあっという間に消え
ていきます。でも逆に、タイミングさえ押
さえれば、グッと定着させることができます。
皆さんに、エビングハウスの「忘却曲
線」をヒントにした効果的な復習のやり方
をお伝えします。

右の図のように一度覚えたことも復習を
しないと時間の経過とともに忘れていきま
す。大体、20分後には約42%を忘れ、1
日後には約74%を忘れ、1週間後には約
77%を忘れるというデータがあります。
忘却を防ぐためには、記憶が抜ける前に
“軽く”思い出すことが重要です。おすす
めのタイミングは、①3時間以内（学習
したその日のうち）②2日後③7日後（1
週間後）④30日後（約1か月後）⑤60
日後（約2ヶ月後）です。このリズムを
守るだけで、復習効率は劇的に変わります。

また、勘違いされがちですが、繰り返
し勉強をする目的は「100点を取る」こ
とではありません。「自分はどこがあやふ
やか」を知ること、「今見直しておけば忘
れずに済む」と気づくこと、「前回より早
く・正確に解けるようになった」と実感
することです。この感覚を積み重ねるこ
とが、結果的に成績につながります。こ
れを参考により効率的に学習し、点数ア
ップに繋げましょう。

今後の予定

月	日	曜日	今後のスケジュール
10	1	水	未来に贈るコンサート(午後)
	2	木	文化集会(6時間目)
	6～	月～	合唱練習開始
	9	木	第1回合唱コンリハーサル 中間振り返り学活(5時間目)
	12	日	PTA 美化作業
	13	月	祝日
	14	火	第2回合唱コンリハーサル
	17	金	文化発表会(合唱コンクール)
	23	木	3-1 家庭科幼児との交流 (2、3時間目) 定期考査計画立て(5時間目)
	24	金	読み聞かせ
	29	水	学力分析テスト
	30	木	英検 IBA
	31	金	防災学習(6時間目)
11	6,7	木,金	定期考査③



保護者の皆様へ

平素より、本校の教育活動にご理解とご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて先月、各学級より「体験入学等に関する情報の発信について」というプリントを配付しました。子どもたちが持っているタブレットの各学級のクラスルームから今後の体験入学の日程を一覧で見ることができます。また、下のQRコードからも子どもたちと同様のものを閲覧することができます。パンフレットだけでは載せきれない日程もこちらで一覧として確認することができます。情報は頻繁に更新をしておりますので随時ご確認ください。

